

JAMS 関東地区 読書会／研究会のご案内

関東地区主催の読書会・研究会も、4年目の後半に入りました。これも、会員の皆様のご出席に支えられてのことと、厚くお礼申し上げます。さて、2005度前半の読書会・研究会について報告いたしますとともに、今後の予定についてご案内いたします。

(1) 読書会

日時：金曜日(隔週) 18:15～21:00頃

会場：東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

最近では、現代の社会とイスラームの関係に強い関心をもたれる参加者も多く、9、10月の読書会では多和田会員の著書をテキストとして読書会を開催しました。

・6月17日(金)

Shamsul A. B. 2004 "A History of an Identity, an Identity of a History: The Idea and Practice of 'Malayness' in Malaysia Reconsidered" in: Barnard, Timothy P. ed. 2004 *Contesting Malayness: Malay Identity across Boundaries*, Singapore: Singapore University Press.

・9月30日(金)および10月7日(金)

多和田裕司 2005『マレー・イスラームの人類学』、ナカニシヤ出版。

・11月25日(金)

Hamayotsu, Kikue 2003 "Politics of

Syariah Reform: The Making of the State Religio-Legal Apparatus" in: Hooker, V. and Norani Othman eds. 2003 *Malaysia: Islam, Society and Politics*, Singapore: ISEAS.

(2) 研究会

日時：金曜日 18:15～21:00頃

会場：東京大学駒場キャンパス 8号館 414A

会場確保の都合から、研究会も金曜日に開催してまいりました。研究会は、毎月1回の開催を原則としています。ただし、ご報告いただく方のご都合を優先するため、第何週に開催するかは確定しておりません。開催日に関してはJAMSメーリングリストをご参照ください。

今年度前半期には、大学院生の方に博士論文または修士論文の構想の一端をご報告いただきました。いずれも大変刺激的なものでした。

・6月24日(金)

篠崎香織(ルクセンブルグ欧亜人文社会科学研究所)「アジア間貿易形成期におけるペナン」

・7月15日(金)

加藤裕美(京都大学大学院人間環境学研究所)「食材採集から見る先住狩猟民の森林利用・サラワク州・シハンにおける事例」

・11月11日(金)

清水展(九州大学)「現地調査・研究と応答責任:ピナトゥボ大噴火(1991)による先住民アエタ

の被災と人類学者の私の関与」

・11月18日(金)

塩谷もも(東京外国語大学大学院地域文化研究科博士後期課程)「スラマタン儀礼の変化と女性:中部ジャワの事例から」

(3)12月以降

12月以降の読書会・研究会に関しては未定

です。特に研究会の報告者については随時募集しています。報告を希望される方は下記までご一報下されれば幸いです。

【問合せ先】

JAMS 関東地区委員 西尾寛治

JAMS 関東地区・マレー語文献講読会のご案内

JAMS 関東地区の大学院生を中心とした一部の会員は、月に1~2回マレー語文献の講読会を行っています。現在は、金曜の午前に東京大学駒場キャンパスにおいて行っています。

この会は、毎回見開き1~2ページほどのマレー語の文章を輪読していくものです。参加者は、あらかじめ割り当てられた部分の日本語訳を作成し、当日にそれを持ち寄って確認しあうというやり方で進めています。テキストは、新聞や雑誌の記事、書籍などから各自が関心のあるものを持ち寄る形で選んでいます。

ちなみに、前号で案内をさしあげた以降にとりあげたテキストは以下の通りです。

第28回(6月17日) Azizi Hj.Andullah, “Luka

Rakyat”, (TERAS, 2003), pp.16-18.

第29回(7月15日) “Luka Rakyat”(続き), pp.18-22.

第30回(10月7日) Tan Liok Ee, “Tan Cheng Lock”, in Abdullah Zakaria Ghazari and Adnan Hj.Nawang (ed), “Bibliografi Tokoh Pilihan Malaysia”, (1997, Penerbit Universiti Malaya), pp.198-200.

第31回(10月21日) “Tan Cheng Lock”(続き), pp.200-206.

この会に興味をお持ちの方は、下記までご連絡ください。ご参加をお待ちしております。

連絡先:坪井祐司